

切花部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）



品 目 名： バ ラ
品 種 名： カルピディーム⁺
受 賞 者： 國枝バラ園
育 成 者： LEX⁺
育 成 権 者： LEX⁺
U R L： <http://www.kuniedabaraen.jp>

審査講評： 美しいフリルが特徴で、花型がとても良い大輪系のバラ。全体のバランスも良く、特にピンクがかかったオレンジ色の優しいグラデーションの花色が美しい。日本人の琴線に触れる優雅で美しい容姿と色彩を持ち合わせている。また、大輪系であるので、フラワーデザインの主役として存在感を発揮するだけでなく、デザイン全体の色彩のバランスを整え、周りの花々をひきたてることができる。

更に、見た目だけでなく、花卉が硬いため扱いやすく、日持ちにも優れている。活用される場面は幅広く、小売店等のユーザーにとっても利用価値が高く、今後人気が高まるだろう。また、生産性も良く生産者にとってもメリットも高い。品種特性、市場性、将来性のどれをとっても秀逸であり、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）を受賞した。

なお、「カルピディーム (Carpe diem)」とはラテン語で「その日を摘め」と直訳され、英語では「Seize the day」、日本語では「今を大切に」と訳される。これは、我が国の「一期一会」の精神に通じるところがあり、このバラを通じて一期一会の精神とともに、花贈り文化の素晴らしさが再認識され、心豊かな社会の形成に繋がっていくことが期待される。

ベスト・フラワー（優秀賞） [ジャパンデザイン特別賞 同時受賞]



品 目 名： アルストロメリア
品 種 名： メロリーナ
受 賞 者： 有限会社 三宅花卉園
育 成 者： 三宅 勇
育 成 権 者： 有限会社 三宅花卉園
U R L： <http://www009.upp.so-net.ne.jp/miyake-nursery/>

審査講評： 魅力的な花型に加えて、スポットレスで透明感のあるグリーンイエローの花色は春から初夏にかけて日本人が感覚的に感じる四季感にもマッチしている。これほど綺麗な色彩のアルストロメリアはこれまでになかった。総合的に優れており、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。また、日本人が好む花の色合いと繊細な草姿で、和のイメージを持ち合わせており、ジャパンデザイン特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞） [フレグランス特別賞 同時受賞]



品 目 名： アルストロメリア
 品 種 名： ルージュプリスタ
 受 賞 者： 有限会社 三宅花卉園
 育 成 者： 三宅 勇
 育 成 権 者： 有限会社 三宅花卉園
 U R L： <http://www009.upp.so-net.ne.jp/miyake-nursery/>

審 査 講 評： 花色の赤色と白色のコントラストが印象的で可愛らしく、繊細な草姿と相まって、とても優雅さを感じさせる。見た目は繊細だが、茎は剛直で、使いやすい。総合的に優れておりベスト・フラワー(優秀賞)を受賞した。また、アルストロメリアでは珍しく甘く爽やかな香りがある点も高く評価され、フレグランス特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞） [ブリーディング特別賞 同時受賞]



品 目 名： テッポウユリ
 品 種 名： クリスタルホルン
 受 賞 者： 鹿児島県農業開発総合センター
 育 成 者： 鹿児島県
 育 成 権 者： 鹿児島県
 U R L： <http://www2.kiad.pref.kagoshima.jp/>

審 査 講 評： 花粉のない画期的なテッポウユリで、清楚な白色の花色で、花型も美しい。これまでの品種は、黄色の花粉が白色の花弁を汚したり、人の服に付着したりする問題があったが、これがなくなることで、テッポウユリそのものの市場価値が高まるだろう。また、花が上向きに着くという特徴も評価できる。総合的に優れており、ベスト・フラワー(優秀賞)を受賞した。更にこの画期的なテッポウユリを育成した育種技術は素晴らしく、ブリーディング特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞） [カラークリエイティブ特別賞 同時受賞]



品 目 名： トルコギキョウ
 品 種 名： アンバー ダブル ワイン
 受 賞 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： 森 一俊
 育 成 権 者： 株式会社サカタのタネ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審 査 講 評： 落ち着いたボルドー色の花色が珍しく、深みのあるシックな色合いが非常に良い。トルコギキョウの花容の広がりには驚かされる。更に、花弁が固いうえ、花粉がおしべに受粉しにくい構造となっているため、花持ちも期待できる。総合的に優れておりベスト・フラワー(優秀賞)を受賞するとともに、特徴的な花色によりカラークリエイティブ特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞） [モーストジョイ特別賞 同時受賞]



品 目 名： バラ
品 種 名： リメンブランズ
受 賞 者： 京成バラ園芸株式会社
育 成 者： H. C. A. de Groot
育 成 権 者： De Ruiters Intellectual Property B. V.
U R L： <http://www.keiseirose.co.jp/>

審査講評： 花色が日本人に最も好まれる優しく繊細な淡いピンクに加えて、草姿が洗練されているバラで、更に大輪系であり、総合的に優れた品種としてベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。また、品種名の「リメンブランズ（＝追憶／思い出）」の品種名もストーリー性を感じ、美しい容姿とともに、多くの女性に愛される品種となるだろう。優美さを感じさせる喜びに満ちた品種としてモーストジョイ特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞）



品 目 名： バラ
品 種 名： ロッシュュ+
受 賞 者： 國枝バラ園
育 成 者： LEX+
育 成 権 者： LEX+
U R L： <http://www.kuniedabaraen.jp>



審査講評： さわやかなレモンイエローの花色をした高芯剣弁の巨大輪のバラで、花型がとても良い。咲き方がやさしくエレガントで、全体のバランスも良い。黄色の花は、フラワーデザイン上では主張しすぎる場合があるが、この品種は非常に爽やかで優しい花色と花型であるので、周りを引き立てることができる。更に大輪であるのも魅力的である。近年、黄色の新品種が少ない中、有望な品種として高く評価され、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。

ニューバリュー特別賞



品 目 名： シクラメン
品 種 名： プリティープリンセス フレグランス
受 賞 者： 有限会社 大栄花園
育 成 者： 高橋照典
育 成 権 者： 高橋照典
U R L： <http://www.hana-shikisai.net/index.html>

審査講評： 従来までは鉢物として使われてきたシクラメンを、新しい素材として提案されたものである。香りも良いうえ、特別な水揚げも不要で、何より3週間もの日持ちがするのは驚異的である。新しいタイプの誕生として期待できる。シクラメンに切花の素材として新しい価値観を与えたものとしてニューバリュー特別賞を受賞した。

ニューバリュー特別賞



品 目 名： ユリ
 品 種 名： オレンジココット
 受 賞 者： カネコ種苗株式会社
 育 成 者： 石澤明登
 育 成 権 者： カネコ種苗株式会社
 U R L： <http://www.kanekoseeds.jp/>

審査講評： さわやかなオレンジ色で、花型も良いスカシユリ。めしべがアクセントになっていて、かわいらしく、全体のバランスも良い。茎もしっかりとしている。そして何より花粉の無いことが画期的なものとして評価された。従来のスカシユリは、花卉に花粉がつくと、それが目立って商品価値を大きく下げていたが、同品種はその心配が全くない。これらのことにより、ニューバリュー特別賞を受賞した。

グッドパフォーマンス特別賞



品 目 名： デルフィニウム
 品 種 名： パルフェ ライトブルー
 受 賞 者： 全国農業協同組合連合会 愛媛県本部
 育 成 者： 桐木悦史
 育 成 権 者： 全国農業協同組合連合会 愛媛県本部
 U R L： <http://www.eh.zennoh.or.jp>

審査講評： 美しくクリアで鮮明、水色の優れた発色と花型がとても良いデルフィニウム。花着きのバランスも良いうえ、ステムも固く扱い易い。これまでのジャイアント系のデルフィニウムのユーザー視点の利用価値を更に高めたもので、多様なニーズにも対応でき、幅広い活用が大いに期待されることから、グッドパフォーマンス特別賞を受賞した。

グッドパフォーマンス特別賞



品 目 名： トルコギキョウ
 品 種 名： レイナ ホワイト
 受 賞 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： 森 一俊
 育 成 権 者： 株式会社サカタのタネ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審査講評： 大輪系のトルコギキョウのなかでも特に大きくボリューム感ある花が特徴の品種。また、きれいな白色の花色とフリルの花卉は気品に満ちて美しい。マーケットとしても大輪系切り花の需要にこの花型は魅力的で、これが流通すれば、新しいタイプのトルコギキョウの誕生となり、市場に刺激を与えるだろう。更に秋から冬の低温・短日期においても安定生産が可能であり、小売と生産の両面においてパフォーマンス性に優れていることにより、グッドパフォーマンス特別賞を受賞した。

モニター特別賞 (人気投票 秋 第1位)



品 目 名 : トルコギキョウ
品 種 名 : ボヤージュ® (2型) ブルー
受 賞 者 : 株式会社 サカタのタネ
育 成 者 : 森 一俊
育 成 権 者 : 株式会社 サカタのタネ
U R L : www.sakataseed.co.jp

審査講評 : 青紫色のフリンジが美しく、色、大きさともにゴージャスでインパクトのある品種である。青紫色のトルコギキョウは昔から流通しているが、豪華な花型と相まって、古い感じが一切なく、逆に消費者にとっては新しいトルコギキョウの誕生として受け入れられるだろう。人気投票でも見事第1位を獲得したことからそれが伺える。

鉢物部門

フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞)

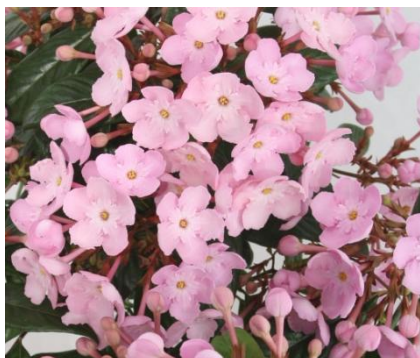


品 目 名 : ルクリア
品 種 名 : ココ
受 賞 者 : 株式会社 登坂園芸
育 成 者 : 登坂初夫
育 成 権 者 : 登坂初夫

審査講評 : ルクリアが本来持つ甘い芳香性と、魅力的な柔らかな花の質感と花色に加えて、花の一輪一輪が従来のもよりピンク色が濃く、大きく存在感があり、ボリューム良く1房にたくさんの輪数がつくなど、市場性が極めて高い品種である。また、外見上の優れた特性に加え、耐暑性や耐病性に優れるなど生産性も高い。

これまで、秋から暮れにかけて、花らしい花の鉢物がなかったなか、近年主要品目に育ちつつあるルクリアの人気を更に高める品種として期待される。

総合的に優れており、花き業界が自信をもって生活者へお勧めできる期待の品種として、フラワー・オブ・ザ・イヤー (最優秀賞) を受賞した。



ベスト・フラワー（優秀賞）

[ニューバリュー特別賞 同時受賞]



秋の葉の絞り模様

品 目 名： アジサイ
 品 種 名： 舞姫
 受 賞 者： 塩原 花園
 育 成 者： 塩原茂夫
 育 成 権 者： 塩原茂夫

審 査 講 評： これまでの西洋アジサイやヤマアジサイにも類を見ない、上品なマーブル状の模様が入る、絞り咲きの萼片が斬新な品種で、新奇性に富んだ品種である。一般的に、模様が入る花は好き嫌いが分かれるが、この品種は、それがなく上品で美しい。また、半球状にまとまる花房も端正である。更に、秋に葉が紅葉した際に、葉にもきれいな絞りが入り、花がなくてもコリウスのように葉を十分に楽しめるという一面もある。総合的に優れた品種としてベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、新しい価値観を生み出した品種としてニューバリュー特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞）

[ブリーディング特別賞 同時受賞]



品 目 名： キク
 品 種 名： 星咲きスプレー菊 コメット® コメットエイミー
 受 賞 者： 株式会社 豊幸園
 育 成 者： 牛田 豊文
 育 成 権 者： 株式会社 豊幸園
 U R L： <http://hokoen.jp>

審 査 講 評： 管状の花冠を持つ舌状花が周縁部に並ぶ従来にない新しい花型であることが高く評価された。舌状花の先端が小さく星型に開く様子が星を散らしたように見えて可愛らしい。また、葉が小さく、茎が細く硬いことから新たな切花としての利用も期待できる。総合的にも優れおり、ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、これを育種した努力と、優れたその技術力により、ブリーディング特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞）

[カラークリエイト特別賞 同時受賞]



品 目 名： デンドロビウム
 品 種 名： レインボーダンス '花見月'
 受 賞 者： サノ・オーキッド
 育 成 者： 佐野豪一
 育 成 権 者： 佐野豪一
 U R L： <http://blog.livedoor.jp/sanoorchids/>

審 査 講 評： ノビル系の小型の品種である。「レインボーダンス」は小型の交配種クレナイとオレンジ色の小型の原種ユニクムの交配であり、「アカネ」や「赤ずきんちゃん」などピンク系の選抜個体が普及しているが、オレンジ色にピンクの覆輪が入るものはこれまでにない。偽球茎は長さ20~30cmと小型であるが、下から5節目より茎頂までの全節に着花し、花数の多さも素晴らしい。このことからベスト・フラワー（優秀賞）を受賞するとともに、花色のユニークさも評価できることからカラークリエイト特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞）

[ニューバリュー特別賞 同時受賞]



品目名：デンファレ
品種名：花すみれ
受賞者：有限会社 宮川洋蘭
育成者：宮川政友
育成権者：宮川政友
URL：<http://www.livingorchid.com/>

審査講評：コンパクトな株姿に白弁の赤リップの花を多くつけ、従来のデンファレにない高級感を感じさせる品種。ミニデンファレと同等に短いバルブでありながらも高性品種並みの大きな花をつけることが高く評価された。総合的に優れており、ベスト・フラワー(優秀賞)を受賞するとともに、従来の洋ラン鉢物にない中型のサイズが、ギフト・アイテムに新たなジャンルを拓くものとしてニューバリュー特別賞を同時受賞した。

ベスト・フラワー（優秀賞）

[グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞]



品目名：フランネルフラワー
品種名：エンジェルスター
受賞者：岐阜県農業技術センター
育成者：宇次原清尚、木村裕子、鈴木尚司
育成権者：岐阜県
URL：<http://www.cc.rd.pref.gifu.jp/g-agri/>

審査講評：既存品種、フランネルフラワー「フェアリーホワイト」(ベスト・フラワー(優秀賞)受賞(2006年受賞))ではできなかった12月の出荷を可能とし、クリスマスシーズンの新たなアイテムとして期待できるうえ、花がひとまわり小さくなるが、花着きは極めて多く、これまでの「フェアリーホワイト」よりも商品性が高まった。更に、「フェアリーホワイト」が栄養繁殖系品種であるのに対して、本品種は実生繁殖系品種であり、また、四季咲き性も強くなっていることから、高い生産性が期待できる。これにより、ベスト・フラワー(優秀賞)を受賞するとともに、グッドパフォーマンス特別賞を同時受賞した。

モーストジョイ特別賞

[モニター特別賞(人気投票 春 第1位) 同時受賞]



品目名：プリムラ マラコイデス
品種名：ウインティアー ライムグリーン
受賞者：第一園芸株式会社
育成者：渡邊房子
育成権者：渡邊房子
URL：<http://www.daiichi-engei.jp/>

審査講評：世界初の淡緑色の明るく柔らかみのある花色と、日本人ならではの自然風な草姿は、風情に溢れている。全体から醸し出す魅力が、周囲を和ませ、気持ちを優しくさせてくれる。その魅力から、人気投票でも第1位となり、多くの人を引き付けることも証明されている。まさしくモーストジョイ特別賞にふさわしい品種であり、モニター特別賞を併せて受賞した。

ジャパンデザイン特別賞



品 目 名： キク
 品 種 名： フライングカーペットマム® カーペットミラー
 受 賞 者： 株式会社 豊幸園
 育 成 者： 牛田 豊文
 育 成 権 者： 株式会社 豊幸園
 U R L： <http://hokoen.jp>

審 査 講 評： キクが本来持つ強健な特性に加えて、世界的に珍しい横に伸びていくほふく性の珍しい品種である。鉢植えのみならずグランドカバー用としての活用により、ガーデンデザインの新しい素材としても期待できる。そして、キクの栽培に長い歴史をもち、多様な遺伝子がある日本ならではの優れた新品種と評価され、ジャパンデザイン特別賞を受賞した

ライフデザイン特別賞



品 目 名： シマオオタニワタリ
 品 種 名： エメラルド ウェーブ®
 受 賞 者： 杉本神籠園
 育 成 者： 杉本健康
 育 成 権 者： 杉本健康

審 査 講 評： 本品種は、葉全体が細かく波打つ品種であり、同様の葉型の品種は昔からあるが、これは波打ちの間隔が短くて波打ちの深さが深く、齊一に波打つように見える。葉幅や葉長が短く、古い葉まで立ち葉となり、コンパクトな鉢物になっている。大きくて邪魔になる観葉植物の人气が低迷するなか、新しい感覚のインテリアプランツとしてデザイン性に優れた品種であり、育てやすく日持ちも優れていることにより、ライフデザイン特別賞を受賞した。

モニター特別賞（人気投票 秋 第1位）



品 目 名： カトレア
 品 種 名： ドロシーオカ ヒノモト
 受 賞 者： 有限会社 宮川洋蘭
 育 成 者： 宮川政友
 育 成 権 者： 宮川政友
 U R L： <http://www.livingorchid.com/>

審 査 講 評： 中型タイプのコンパクトな草姿のミディカトレアでありながら、大輪系カトレアと同等の大きな花を咲かせるうえ、花着きがよく、多花性であることが高く評価された。消費者ニーズにも合致したちょうど良い品種であることもあって、人気投票で第1位となり、モニター特別賞を受賞した。低迷するカトレアの人气を高めてくれるものとして今後の展開が期待できる。

花壇・コンテナ苗部門

フラワー・オブ・ザ・イヤ－ (最優秀賞)



品 目 名 : ペチュニア
品 種 名 : マドンナの宝石 ピンク (マウントブッチ ピンク)
受 賞 者 : 有限会社 村岡オーガニック
育 成 者 : 村岡昌美
育 成 権 者 : 村岡昌美
U R L : <http://muraokaorganic.blog137.fc2.com/>
(有限会社 村岡園芸ブログ)



審 査 講 評 : 花色は柔らかな感じのピンク色で花筒部が白く、優しい色合いである。また、葉色はやや黄緑色がかっており、花色との対比が可愛らしく、株の全体の色彩の印象を引き立てている。JFS 審査会で栽培試験を行ったところ、今年の記録的な猛暑のなか驚異的なパフォーマンスを見せた。

まず、花壇苗として30cm 間隔で植栽したところ、1カ月足らずでマウンド状を形成し、全面が花で覆われた。その後も旺盛に分枝・生育し、草姿も乱れることなくマウンドの形状を保ち、梅雨や猛暑の中でも天候に大きく左右されることがなく、安定的に咲き続けた。曇天時の開花性も良かった。また、1株当たり、株径は1.7m以上になり、1株当たりの累積花数は25,000程度に達した。ペチュニアでは累積花数が2万を超える品種は、これまで行ってきた JFS 審査会ではなかった。



一方で、コンテナにて20cm 株間で植栽したところ、20日後にはプランターを花で覆い尽くした。その後も旺盛に分枝・生育し、梅雨や猛暑の中はもちろんのこと、晩秋まで休むことなく咲き続けた。また、栽培途中で一斉にピンチすると、旺盛な分枝によって1カ月足らずで再び株が花で覆われるようになり、目的に応じて容易に草姿を整えることができた。

分枝性・花着きなどの生育特性、花色・花型・葉色などの形態特性は、いずれもこれといった欠点がなく、非常に優れているものと認められた。花壇用あるいはコンテナ用、また、1株植え、群植のいずれの用途でも十分にパフォーマンスを楽しめる総合的に秀逸な新品種で、フラワー・オブ・ザ・イヤ－ (最優秀賞) を受賞した。

【花壇での栽培記録】(栽培記録シートより一部抜粋)



(定植時 5/12) (14日後 5/26) (28日後 6/9) (42日後 6/23) (56日後 7/7) (70日後 7/21) (84日後 8/4)

【コンテナ植栽での栽培記録】(栽培記録シートより一部抜粋)



(定植時 5/12) (14日後 5/26) (28日後 6/9) (42日後 6/23) (56日後 7/7) (70日後 7/21) (84日後 8/4)

【花壇苗部門】ベスト・フラワー（優秀賞） **【ブリーディング特別賞 同時受賞】**



品 目 名： キンギョソウ
 品 種 名： ポッピンキャンディー レッド
 受 賞 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： 西多 功一
 育 成 権 者： 株式会社 サカタのタネ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審 査 講 評： クリーピングタイプのキンギョソウで、花の地色は、上質感のある深紅色で茎葉も赤みを帯びている。
 従来のクリーピングタイプのキンギョソウは、ほふく性でもややこんもりと生育し、きれいなカーペット状になりにくかったうえ、生育するにつれて草姿が暴れやすかった。これに対し、本品種を花壇に植え付けて栽培試験を行ったところ、揃いが良く、株がよくまとまりながら横へきれいに張り広がった。更に、草姿、花着きなど株のまとまりが非常に整一で、花持ちも良かった。品種としてかなり改良されたキンギョソウであり、総合的に優れた品種として花壇苗部門のベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。また、その高い育種技術により、ブリーディング特別賞を同時受賞した。

【コンテナ苗部門】ベスト・フラワー（優秀賞） **【ブリーディング特別賞 同時受賞】**



品 目 名： キンギョソウ
 品 種 名： ポッピンキャンディー オレンジ
 受 賞 者： 株式会社 サカタのタネ
 育 成 者： 西多 功一
 育 成 権 者： 株式会社 サカタのタネ
 U R L： <http://www.sakataseed.co.jp>

審 査 講 評： クリーピングタイプのキンギョソウで、地色はオレンジ色で花芯は黄色で、色のコントラストが美しい。
 従来のクリーピングタイプのキンギョソウは、ほふく性でもややこんもりと生育し、きれいなカーペット状になりにくかったうえ、生育するにつれて草姿が暴れやすかった。これに対し、本品種をコンテナに植え付けて栽培試験を行ったところ、揃いが良く、株がよくまとまりながら横へきれいに張り広がった。下垂性が強く、下に伸びた枝先の花が起き上がりにくいため、高い目線で観賞するハンギングバスケット等で使いやすい。花持ちも良好であった。品種としてかなり改良されたキンギョソウであり、総合的に優れた品種としてコンテナ苗部門のベスト・フラワー（優秀賞）を受賞した。また、その高い育種技術により、ブリーディング特別賞を同時受賞した。

【コンテナ苗部門】ベスト・フラワー（優秀賞）

【ニューバリュー特別賞 同時受賞】



品 目 名 : デロスペルマ ハイブリッド
品 種 名 : 砂漠の宝石ルビー
受 賞 者 : 有限会社 角田ナーセリー
育 成 者 : 西川公一郎
育 成 権 者 : 有限会社 角田ナーセリー

審 査 講 評 :

花卉が赤色で白色の小さな花芯を持つ花は、極めて発色性が良く、光を受けてきらきらと輝く鮮明な赤色が人目をひく。

JFS 審査会では、コンテナに植え付けて栽培試験を行ったところ、低温期でも活着は良好で冬の間も少しずつ生長した。深さ8cm程度の土壌環境で、灌水も含めて全くのノーメンテナンスで株が痛むことはなく翌年まで茎葉を保った。4月から咲き始め6月いっぱいまで花が楽しめ、特に5月の最盛期には株一面が花で覆われた。やや淡く鮮明な緑色の多肉の葉は低温期にやや赤みを帯びるので、開花期以外でも多肉植物として楽しめる。総合的に優れた新品種でありコンテナ苗部門のベスト・フラワー(優秀賞)を受賞した。

また、耐寒性を備えたデロスペルマが持つ強健な性質は、屋上緑化や壁面緑化などの「空間」に飾る新しい素材の誕生として、幅広い市場性を感じさせる。芸術的な配置も可能で、他の多肉植物と組み合わせるなどして、空中に絵を描くための「絵の具」のように使用できる。このような新たな用途性への期待が高い評価を受け、ニューバリュー特別賞を同時受賞した。



【コンテナ苗部門】ベスト・フラワー（優秀賞）

【グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞】

【花壇苗部門】グッドパフォーマンス特別賞



品 目 名 : ペチュニア
品 種 名 : サフィニアサマー ブライトピンク
受 賞 者 : サントリーフラワーズ株式会社
育 成 者 : 磯部八寿子
育 成 権 者 : サントリーフラワーズ株式会社
U R L : <http://suntory.jp/FLOWER>

審 査 講 評 :

花色がやや紫味を帯びた濃いピンクで喉部が白く、コントラストが鮮明で透明感ある美しいペチュニアである。JFS 審査会で栽培試験を行ったところ、今年の記録的な猛暑をもろともせず優れたパフォーマンスを見せた。他のペチュニアと比較しても、期間を通じて花着きに波がなくコンスタントに次々に咲き続け、株も乱れず草姿が安定し、曇天時の開花性にも優れていた。

まず、コンテナに植え付けて栽培試験を行ったところ、生育は旺盛で、15cmの株間で植栽し、2週間後にはプランターを覆い、更に6週間後にはプランターの縁から下垂した枝でプランターの側面が見えなくなるほどに生育した。着花密度は期間を通して高く、初冬になっても、花で株が覆われる状態が続いた。開花期間が極めて長かった。

一方で、花壇苗でも植え付けて栽培試験を行ったところ、33cmの植栽間隔のところ、素晴らしいパフォーマンスを見せ、40日後には株間のスペースが埋まった。秋までの開花盛期の着花密度も高く、梅雨や猛暑の中でも、全体が花で覆われる状態を維持した。

これらの優れた生育特性に対し、両部門でグッドパフォーマンス特別賞を受賞するとともに、コンテナ苗部門では、ベスト・フラワー(優秀賞)を受賞した。



【花壇苗部門】ニューバリュー特別賞



品 目 名： トレニア
 品 種 名： 夏すみれ ソラリナ ホワイトベール
 受 賞 者： 株式会社 ハルディン
 育 成 者： Danziger - "Dan" Flower Farm
 育 成 権 者： Danziger - "Dan" Flower Farm
 U R L： <http://www.jsjardin.co.jp>

審 査 講 評： 花卉は、やや色味がかった白色で、花筒と萼筒の外側が赤紫色で爽やかな印象を受けるトレニア。

従来のトレニアは、直射日光下での栽培が難しい面があったが、JFS 審査会では、本品種を花壇に植え付けて栽培試験を行ったところ、生育は良好で、33cmの株間で、1カ月あまりで株間のスペースが埋まった。更に高温期の茎葉の生育は良く、1株でも株径は1.9m以上になり大きなドームを形成した。草姿はよくまとまっていて、枝枯れや株の乱れはほとんど見られなかった。今年の記録的な猛夏のなか、過酷な環境に耐え、生育が旺盛で、株そのものが非常に丈夫であり、草姿が乱れることもなく次々に小振りな花を咲かせ続けた。また、短日低温下でも花着きは非常に優れており初冬まで楽しめた。

更に花色で落ち着いた白色と赤紫色のコントラストは、女性的なイメージがあり、ガーデンデザインの観点からしても、デザインの多様性を生むことができる新しい素材として期待できる。これらの特性に対して高い評価を受け、花壇苗部門のニューバリュー特別賞を受賞した。

【花壇苗部門】グッドパフォーマンス特別賞



品 目 名： ペチュニア
 品 種 名： おゆきちゃん
 受 賞 者： 有限会社 風のみどり塾
 育 成 者： 杉井明美
 育 成 権 者： 有限会社 風のみどり塾

審 査 講 評： スーパーペチュニアとして知られている既存品種「さくらさくら」(ベスト・フラワー(優秀賞)受賞(2006年受賞))の色変わり品種で、涼しさを感じさせる純白色のペチュニアである。JFS 審査会で栽培試験を行ったところ、今年の記録的な猛暑に耐え、優れたパフォーマンスを見せた。花壇に33cmの株間で植栽したところ、生育は順調で、1カ月後には株間のスペースが埋まった。7月半ばから8月初めにかけては特に着花密度が高かった。ほふく性でカーペット状に生育し、1株当たりの株径が1.6m以上にもなった。これらの優れた生育特性に対して高い評価を受け、花壇苗部門のグッドパフォーマンス特別賞を受賞した。